平成20年度 決算

まちの財政は、一般会計のほか7つの特別会計を設けて運営しています。

このほど平成20年度の各会計の決算とこれに基づく健全化判断比率などがまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して去る9月28日開会の第3回町議会定例会に提出し、決算審査特別委員会に付託されましたので、12月の第4回町議会定例会において認定の可否が審議されます。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのようにして使われたのか明らかにしたものです。その内容を詳しく見てみましょう。

一般会計支出総額 31億9,661万7千円
7特別会計支出総額 12億7,473万9千円

町民1人あたりの収入額 113万6千円

平成20年度の一般会計の決算額は、収入総額32億6,707万4千円で前年度に比べて8億9,122万円（21・4％）減少しました。これは、建設事業などに伴う町債（借入金）が6億7,302万4千円減少したことと、財源不足を補うための基金からの繰入金（積立金の取り崩し）が1億8,183万3千円減少したことが主な要因です。

また、収入総額の約6割を占める地方交付税は、財政状態の厳しい過疎地域などへの配慮がされ953万7千円増加しました。

町税などの自主財源は2割未満となっており、まちの財政運営は、国に大きく依存していると言えます。

町民1人あたりの費用額 111万1千円

支出総額は、31億9,661万7千円で前年度と比べて9億5,471万3千円（23・0％）減少しています。これは、平成19年度に実施した特別養護老人ホーム整備などの普通建設事業費が8億7,142万6千円減少したほか、公債費（借金の返済）が7,340万8千円減少したことなどによるものです。

また、財政状況のゆとりの目安となる経常収支比率は86・5％となっており、前年度に比べて0・6％悪化し財政の硬直化が進んでいます。

なお、各収入額と支出額は3ページのとおりです。

町民1人あたりの借金残高 278万4千円

平成20年度末の借入金の残高は、一般会計で59億6,637万6千円、特別会計で20億4,086万9千円、総額は80億7,245万5千円となっており、前年度末より3億8,592万7千円（町民1人あたり10万6千円）減少しています。

町民1人あたりの預金残高 35万7千円

各会計の歳入不足を補うために積み立てている基金の残高は、平成20年度末で10億2,549万1千円となっており、前年度末より7,668万円（町民1人あたり2万3千円）減少しています。

町民1人あたりが納めた町税 8万9千円

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、前年度より110万5千円減少の2億5,454万7千円となり、収入総額の7・8％の割合となっています。

なお、町税の内訳は次のとおりです。

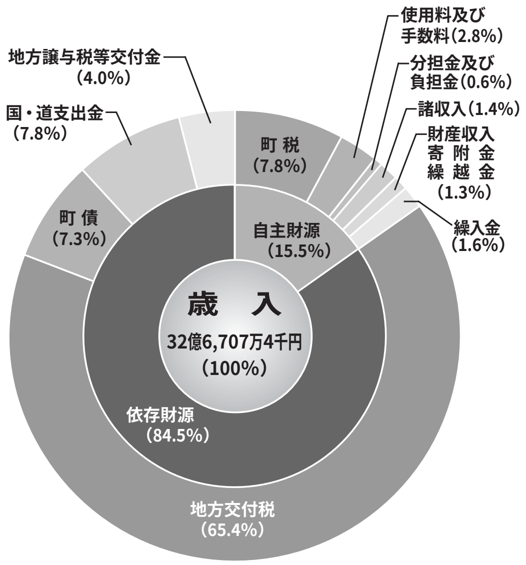
◆町税の内訳

項目	収入額	構成比
町民税	1億1,387万2千円	44.7%
固定資産税	1億2,097万1千円	47.5%
軽自動車税	376万9千円	1.5%
町たばこ税	1,558万1千円	6.1%
鉱産税	35万4千円	0.2%
合計	2億5,454万7千円	100.0%

◆一般会計歳入決算額

区分	決算額	構成比	前年度増減
町税	2億5,454万7千円	7.8%	△　110万5千円
地方譲与税等交付金	1億3,061万8千円	4.0%	△　1,034万0千円
地方交付税	21億3,636万3千円	65.4%	953万7千円
分担金及び負担金	2,037万1千円	0.6%	△　194万7千円
使用料及び手数料	9,266万6千円	2.8%	△　303万9千円
国・道支出金	2億5,567万0千円	7.8%	3,070万1千円
財産収入	3,336万5千円	1.0%	△　1,584万8千円
寄附金	137万4千円	0.1%	102万4千円
繰入金	5,370万8千円	1.6%	△1億8,183万3千円
繰越金	696万4千円	0.2%	△　475万1千円
諸収入	4,400万7千円	1.4%	△　4,059万5千円
町債	2億3,742万1千円	7.3%	△6億7,302万4千円
歳入合計	32億6,707万4千円	100.0%	△8億9,122万0千円

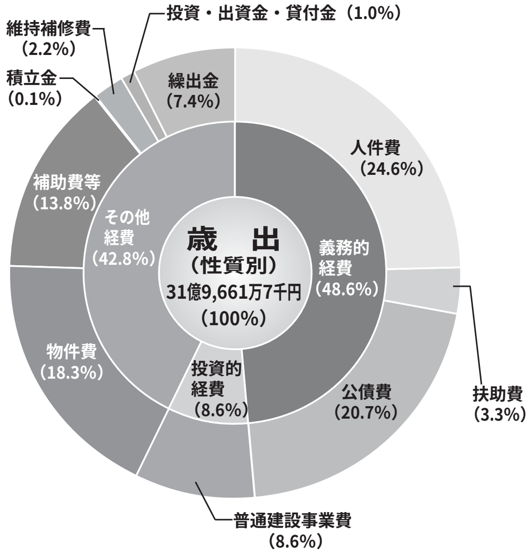
◆歳入構成図



◆一般会計歳出決算額

区分	決算額	構成比	前年度増減
人件費	7億8,728万8千円	24.6%	△　4,467万1千円
物件費	5億8,529万6千円	18.3%	△　1,126万7千円
扶助費	1億　594万4千円	3.3%	△　320万4千円
補助費等	4億3,980万5千円	13.8%	6,900万1千円
維持補修費	7,202万7千円	2.2%	808万9千円
普通建設事業費	2億7,354万5千円	8.6%	△8億7,142万6千円
公債費	6億6,084万6千円	20.7%	△　7,340万8千円
積立金	246万7千円	0.1%	243万1千円
繰出金	2億3,715万9千円	7.4%	△　6,075万8千円
投資・出資金・貸付金	3,224万0千円	1.0%	3,050万0千円
歳出合計	31億9,661万7千円	100.0%	△9億5,471万3千円

◆歳出構成図



◆収支

区分	平成20年度	前年度	増減
差引収支	7,045万7千円	696万4千円	6,349万3千円

用語解説

人件費
職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費

物件費
施設管理や物品購入、旅費などの経費

扶助費
老人医療助成、児童手当などの経費

補助費等
消防組合、串内草地組合などへの負担金および各種団体への補助金経費

維持補修費
道路の維持および除雪経費、公共施設の補修経費

普通建設事業費
公営住宅、町道整備などの公共事業経費

公債費
借入金の返済金

積立金
各種基金への積立金

繰出金
簡易水道、下水道会計など特別会計への繰出金

貸付金
奨学資金や水洗化改造資金の貸付金

義務的経費
人件費などその支出が義務付けられている経費

投資的経費
道路、住宅などの公共事業経費

その他経費
義務的経費、投資的経費以外の経費